



道農連 2019年11月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

日米貿易協定の拙速な承認に反対する院内集会で緊急要請

道農連は11月7日、基本農政及び畑作・野菜対策中央行動にあわせて、「日米貿易協定の拙速な承認に断固反対する院内集会」を開催した。

院内集会では、出席した道選出国會議員（野党）に対し、日米貿易協定の合意内容と影響試算について国民へ丁寧な説明を国に求めるとともに、徹底した国会審議を行い、拙速に承認しないよう要請した。

なお、11月19日に衆議院本会議において日米貿易協定の承認案が短時間の審議によって採決されたことをうけ、承認案採決に抗議する委員長談話を発表した。

業態別対策で中央対策行動を実施

道農連は、11月7～8日に基本農政及び畑作・野菜対策、18～19日に米・水田農業対策、28～29日に酪農・畜産対策で中央行動を実施し、道選出国會議員、農水省各担当課等へ要請した。

基本農政及び畑作・野菜対策では総勢39名で、新たな基本計画策定に向け地域政策の充実や食料自給率向上のほか、畑作物直接支払交付金単価引上げやてん菜基準糖分の維持などを求めた。

米・水田農業対策は、総勢18名で、水田農業政策の確立と米の需給調整の抜本的な見直しなどを求めた。

酪農・畜産対策では、総勢33名で、国内酪農・畜産の持続的発展が可能となる基本政策の確立などを求めた。

全道書記長・事務担当者研修会を開催

道農連は11月12日、京王プラザホテル札幌で全道書記長・事務担当者研修会を開催し、各地区の書記長や事務担当者ら約180名が参加した。

農政研修会では、ジャーナリストで日本消費者連盟共同代表の天笠啓祐氏が「危険性を強めた遺伝子操作食品？ゲノム編集のどこが問題？」をテーマにした講演を実施した。

道農業青色申告会・税務研修会を開催

JA 道中央会や道農連等で構成する道農業青色申告会は11月12日、京王プラザホテル札幌で税務研修会を開催し、関係者ら約200名が参加した。研修会では、道税理士会の松川武史税理士、札幌国税局課税第一部個人課税課の藤岡史也記帳指導専門官が講師を務めた。

11月の活動記録（上記以外）

- 5日 第3回酪農・畜産対策委員会、ホクレン酪農部との意見交換
- 6日 道産食材評価に向けた学習・試食会
- 14日 食・みどり・水を守る道民の会幹事会
- 18日 共同会派・農林水産部会「税制要望団体ヒアリング」
- 22日 道てん菜協会臨時総会
日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加反対要請
- 28日 食料・農業・農村政策審議会企画部会地方意見交換会傍聴
- 29日 食とみどり、水を守る全国活動者会議・交流会

12月の活動予定

- 4日 全道地区・市町村組織委員長会議
日米貿易協定に関する抗議集会
- 5日 第1回組織・財政委員会
- 6日 食と環境を考える札幌国際講演会
- 10日 食・みどり・水を守る道民の会定期総会・研修会
- 11日 道農業青色申告会簿記帳講習会（～13日）
- 17日 第6回執行委員会
- 19日 道農業再生協議会・水田部会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」（年間購読料 1,800円・税込）をご覧ください
お申込み・お問い合わせは道農連事務局まで（TEL:011-241-5416）